

事業報告書  
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
精神科 病院	播磨大塩病院	兵庫県姫路市大塩町1096番地	精神病床 278床
診療所	メンタルクリニック心と	兵庫県姫路市大塩町292番地39	
介護老人 保健施設			入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
一体型指定共同生活介護事業所 ウェルネスホーム伍楽園	兵庫県高砂市北浜町北脇911	
一般・特定相談支援事業所 そと	兵庫県姫路市大塩町292番地39	
訪問看護ステーション 心の駅	兵庫県姫路市大塩町292番地39	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
駐車場業		
料理品小売業		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年5月25日

令和2年度決算の決定

令和3年度の事業計画及び収支予算の決定

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

法人名 医療法人 山伍会

※医療法人整理番号 28077

所在地 姫路市大塩町1096

## 貸 借 対 照 表

(令和 4年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>I 流動資産</b>	1,230,903	<b>I 流動負債</b>	173,211
現金及び預金	969,381	買掛金	16,651
事業未収金	244,804	未払金	24,515
たな卸資産	10,833	未払費用	26,842
前払費用	62	未払法人税等	22,999
未収収益	6,838	未払消費税等	2,411
その他の流動資産	452	預り金	12,844
貸倒引当金	△ 1,470	前受収益	66
<b>II 固定資産</b>	1,242,610	賞与引当金	66,880
1 有形固定資産	441,173	<b>II 固定負債</b>	263,855
建物	293,354	入院保証金	5,200
構築物	2,870	退職給付引当金	258,655
医療用器械備品	33,366		
その他の器械備品	34,236		
車両及び船舶			
土地	72,811		
その他の有形固定資産	4,533		
2 無形固定資産	3,610		
ソフトウェア	3,303		
その他の無形固定資産	307		
3 その他の資産	797,827		
有価証券	3,150		
長期前払費用	145,253		
減価償却引当特定預金	550,000		
その他の固定資産	99,423		
<b>資産合計</b>	2,473,514	<b>負債合計</b>	437,066
		<b>純資産の部</b>	
		科 目	金 額
		<b>I 基金</b>	6,000
		<b>II 積立金</b>	2,030,446
		代替基金	
		設立等積立金	1,599,773
		繰越利益積立金	430,673
		<b>III 評価・換算差額等</b>	
		<b>純資産合計</b>	2,036,447
		<b>負債・純資産合計</b>	2,473,514

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 山伍会

※医療法人整理番号 28077

所在地 兵庫県姫路市大塩町1096

損 益 計 算 書  
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>I 事業損益</b>		
<b>A 本来業務事業損益</b>		
1 事業収益		1,551,015
2 事業費用		
(1)事業費	1,346,249	
(2)本部費		1,346,249
本来業務事業利益		204,766
<b>B 附帯業務事業損益</b>		
1 事業収益		62,322
2 事業費用		75,576
附帯業務事業損失		△ 13,254
<b>C 収益業務事業損益</b>		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		191,512
<b>II 事業外収益</b>		
受取利息	307	
その他の事業外収益	25,832	26,139
<b>III 事業外費用</b>		
その他の事業外費用	9,904	9,904
経常利益		207,747
<b>IV 特別利益</b>		
固定資産売却益		
その他の特別利益	27,621	27,621
<b>V 特別損失</b>		
固定資産除却損	354	
その他の特別損失	14,157	14,511
税引前当期純利益		220,856
法人税・住民税及び事業税		58,499
法人税等調整額		
当期純利益		162,356

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

様式11-2

法人名 医療法人 山伍会

※医療法人整理番号 28077

所在地 兵庫県姫路市大塩町1096

財 産 目 録  
(令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	2,473,514 千円
2. 負 債 額	437,066 千円
3. 純 資 産 額	2,036,447 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,230,903
B 固 定 資 産	1,242,610
C 資 産 合 計 (A+B)	2,473,514
D 負 債 合 計	437,066
E 純 資 産 (C-D)	2,036,447

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。  
千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 山伍会

※医療法人整理番号 28077

所在地 兵庫県姫路市大塩町1096

## 関係事業者との取引の状況に関する報告書

## (1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内 容	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## (2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
- 2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。  
近親者である場合には続柄を記載する。
- 3 次に定める取引については上記の注記を要しない。  
イ 一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取りその他取引の性格からみて  
取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。  
ロ 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
- 4 該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 山 伍 会  
理事長 山 本 英 雄 様

私は、医療法人山伍会の令和2年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月25日

医療法人 山 伍 会

監事 長 谷 川 三 夫 ㊞